

令和7年度 学校評価 児童アンケートの結果から

本校では、児童アンケートはタブレット端末を活用して各学級で一斉に実施しています。一概に昨年度と比較することはできませんが、成果や課題などについて報告いたします。グラフからも分かるように、今年度はこれまで以上に肯定的な回答が増えました。学校では、この他、全学年児童を対象に「いじめ防止アンケート」、3年生以上は「WEB-QU 調査(楽しい学校生活を送るための調査)」などを行っています。

< 成果としてあげられる項目:肯定的な回答が2ポイント以上増えた項目 >

○【5 わたしは英語を使ってALTや先生、友達とあいさつや歌、ゲームをしてコミュニケーションをとろうとしている】

昨年度より新たに入れた質問項目です。肯定的な回答は、昨年度より6ポイント上がり82%となりました。ALTの先生と休み時間に交流している児童を見かけることも増えました。英語に苦手意識をもっている児童もいるので、引き続きコミュニケーションが取れるように工夫していきます。

○【10 わたしは、学校で安心して過ごしている】

「あてはまる」の回答が4ポイント上がり、94%となりました。この項目が上がったことは、とてもうれしいことです。しかし、6%の児童は不安を抱えていることを真摯に受けとめ、担任と児童との信頼関係を築くことを第一に、全ての児童にとって学校が「安心の場」になるように努めます。学校では現在、児童の居場所として保健室やコスモスルームを活用しています。

○【11 わたしは、体育や外遊びがすき】

肯定的な回答は88%で、昨年度より3ポイント上がりました。今年度も、運動委員会が休み時間に楽しい企画を考え、北糀谷小学校のみんなが楽しみながら運動ができるように工夫してくれました。高学年も体育で学習したソフトバレーボールやドッジボールなどをして休み時間に外で楽しむ姿が増えてきました。

○【12 目標をもって学校行事に取り組んでいる】

「あてはまる」の回答が昨年度より10ポイントも上がりました。学校行事の事前にはキャリア・パスポートに自分の目標を記入し、事後には振り返りをして次への意欲につなげてきた成果です。

○【14 わたしは、地域のお祭りや運動会、夏休みのラジオ体操等に参加したことがある】

肯定的な回答は2ポイント上がり80%となりました。「盆踊り」「お祭り」「餅つき」や「連合運動会」「ラジオ体操」などの地域の行事に、多くの児童が参加していました。北糀谷小学校の学区は、地域の行事がとても多く、こどもたちのために精一杯頑張ってくださいている方がたくさんいます。地域への参画意識を育て、将来、地域社会に貢献できる大人になれるように指導してまいります。

○【7 わたしは、登校時刻やチャイムなど時間を守って行動しようとしている】【16 先生たちは、きまりが守れるようにしどろしどろしている】

【7】【16】とも、肯定的な回答が昨年度より2ポイント上がりました。特に【16】は、「あてはまる」の回答が4ポイント上がりました。引き続き「北糀谷小学校のきまり」を守り、みんなが楽しい学校生活を送れるように指導していきます。

○【17 学校には困ったことや悩みごとなどの相談にのってくれる先生や友達がいる】

肯定的な回答は95%で、昨年度よりさらに2ポイント上がりました。児童一人一人の心に寄り添い、気軽に相談しやすい雰囲気と相談体制をとり児童理解に努めてきた成果です。児童の悩みはそれぞれです。今後も、必要に応じて、スクール・カウンセラーにつないだり、保護者に連絡したりして学校全体で対応していきます。

< 課題としてあげられる項目:否定的な回答が2ポイント以上増えた項目 >

△【2 わたしは、授業の内容がよくわかる】

肯定的な回答が89%でした。昨年度より2ポイント下がりました。学校では、基礎となる学習内容を繰り返し行ったり、ICTの活用や学び合いの工夫をしたりして取り組んでいます。また、今年度は「指導訪問」といって、教育委員会の指導主事の方より指導方法などについて学ぶ機会もありました。今後も、どの児童にとっても「わかる授業」となるように指導力の向上を目指します。

令和7年度 学校評価 保護者アンケートの結果から

回収率は77%（昨年度は64%） 15項目中14項目が90%以上の肯定的な回答で、昨年度より評価が高くなっている項目が多かったです。自由回答によるご意見・ご要望・感想の中から、全体にかかわるような内容については、関係する項目の中でも回答させていただいております。お忙しい中、アンケートにお答えいただいた保護者の皆様の貴重なご意見は、今後の学校経営に生かしていきます。

< 成果としてあげられること：肯定的な回答が2ポイント以上増えた項目 >

○【1 こどもは、楽しく学校に通っている】

肯定的な回答は、昨年度より3ポイント上がり93%でした。「いつも楽しい学校生活を過ごさせていただきありがとうございます。」「これからも子供が楽しく学校に通える小学校であってほしい。」「アットホームな北糀谷小学校の先生とお友達が好きです。」などの自由回答が複数ありました。

○【2 こどもは、授業に意欲的に取り組んでいる】

肯定的な回答は94%で昨年度より2ポイント上がりました。今後も授業改善に努めてまいります。

○【4 こどもは、家庭学習（宿題や自主学習）をする習慣が身に付いている】

肯定的な回答は83%で昨年度より2ポイント上がりました。「あてはまる」の回答は7ポイントも上がっています。児童が主体的に家庭学習に取り組めるように「家庭学習のすすめ」を作成し、年度当初の保護者会や学年だよりなどでも伝えてきた成果です。自由回答には「自主学習と宿題の在り方を説明してほしい。」「調べ学習が自主学習と思っている」というご意見もありました。発達の段階に応じて理解して実行できるように指導してまいります。

○【6 学校は、確かな学力をつけるために分かりやすく指導している】

肯定的な回答が96%で、「あてはまる」の回答は4ポイント上がりました。算数の習熟度別の学習や3年生から一部教科担任制を行ったことで、より分かりやすい授業になったのだと思います。自由回答の中には「総合的な学習やグループ学習に力を入れすぎて日々の基礎学習が不足しているように感じる。」というご意見がありました。自ら主体的に学ぶには基礎的な学習は欠かせません。本校では、学力向上委員会を設置して組織的に児童の学力の向上に努めています。授業参観やホームページでは発表や活動している場面を見ていただくことが多かったので、今後は、児童が基礎的なことに取り組んでいる姿や成果も発信できるようにしていきたいと思っております。

○【8 学校は、保護者に対して誠意をもった対応をしたり、相談に応じたりしている】

「あてはまる」の回答は、昨年度より10ポイントも上がりました。自由回答には、「子供の精神からくる不調にも真摯に相談にのってくださって感謝しています。」「いつも子供たちの心に寄り添った教育・指導をしてくださり感謝しています。」「よい先生に出会えて安心しています。」などの声をいただき、教員の励みになっています。

○【9 学校は、教育活動の様子や情報を保護者に分かりやすく伝えている】

肯定的な回答は98%で昨年度より4ポイント上がりました。自由回答では「新しいアプリになり、配信など丁寧にしていただきとても便利になりました。」「ペーパーレス化が進み、どこでも書面で確認できるようになりました。」と好評でした。また、「書面のみのお知らせなのか、配信のみのお知らせなのか、分かる助かる。」というご意見もありました。分かりやすくお知らせできるように配慮していきます。

○【10 学校は、保護者や地域の方が授業や学校行事に参加できる機会を設けている】

肯定的な回答は100%でした。学校行事に多くの方に参観していただき、主体的に取り組むこどもたちの様子をご観いただくことができました。しかし、体育健康教育公開講座や道徳授業地区公開講座などへの保護者の参加が大変少ないことが残念です。年度当初に日程をお知らせしますので、ぜひ参加していただきますよう、お願い申し上げます。

○【11 学校は、こどもに安全指導を行い、学校の安全管理体制もできている】

「あてはまる」の回答は昨年度より10ポイントも上がりました。本校では、不審者の侵入を防ぐため、登校・下校時刻に2つの門に用務員を配置しています。暑い日も寒い日も児童のために門の前に立って見守ってくれています。

○【13 学校は、体力向上に取り組んでいる】

肯定的な回答が98%、そのうち「あてはまる」の回答が昨年度より12ポイントも上がりました。縄跳びタイムやマラソントイムなどを計画的に取り組んだことや、体育健康教育公開講座でコーディネーショントレーニングをしたことなどの成果と考えます。今後も、体力の向上に努めます。

○【15 家庭のルールを決め、あいさつなど大人も子どももすすんで行うようにしている】

「あてはまる」の回答が、昨年度より10ポイントも上がりました。大人もお手本となっていることがうれしいです。

< 課題としてあげられる項目：否定的な回答が2ポイント以上増えた項目 >

△【14 学校は、地域の力を子どもたちの教育活動に生かしている】

昨年度より肯定的な回答は4ポイント下がってしまいましたが、95%の肯定的な回答をいただいています。本校では、地域や企業など外部の力を活用して教育活動をしています。特に、「まちたんけん」(2年生)、「工場見学」(3年生)、「地域とともに歩む」(5年生)では、大変お世話になっています。そのような教育活動を保護者の皆様にもご理解いただけるように努めます。

< そのほかの自由回答について > ⇒は学校からの回答です

・タブレットを学校で充電させてほしい。毎日持ち帰らなくてもよいのでは。

⇒12月よりタブレット端末が小型化し多少軽量化となりましたが、低学年の児童にとっては負担となっていると思います。毎日持ち帰るのは充電のためだけではなく、家庭においても授業の復習をしたり、調べる学習などで活用したりすることを考えています。また、学校からの児童向けのお便りや配布文書、担任からの連絡などもタブレット端末に保存したり送信したりしています。お休みした際のオンライン授業なども想定しています。子どもたちへの体の負担を考え、登下校時の荷物の負担を軽減することやタブレット端末の扱いなど、今後も検討していきます。タブレット端末についてお困りの方は、どうぞ、ご相談ください。

・半信半疑ではあるが、友達がやったのに、自分の子が怒られたことがある。もう少し、先生の介入があってもよいのでは。

⇒理由が分からないまま怒られて、納得がいかなかったのでしょうか。学校生活の中で起きたことは、子ども同士で解決できる場合と、教員の適切な指導・助言が必要な場合があります。子どもたちの心に届くような指導・助言ができるように努力します。もし、納得できないようなことがありましたらお知らせください。

・学習面や保護者対応など、若い先生方の育成に力を入れてほしい。

⇒十分な対応ができていなかったことについて、お詫び申し上げます。学校では、様々な教育活動を想定してOJT研修を行い、若手教員の育成に努めています。これからの教育を担う若手教員が、教師としての資質・能力を高め、やりがいをもって使命を全うできるように育成してまいります。

・通知表の評価基準があいまいだと思います。

⇒1回目の通知表をお渡しする際に、各学年、各教科の評価規準を通知表のファイルに入れてお渡ししました。また、「よい」「だいたいよい」「もう少し」の評価基準も学年便りなどでお伝えしていますが、今後、特に数値化しにくい「主体的な取組」の評価については、あいまいな基準とならないように事前に児童や保護者にも、提示できるようにしていきます。

・子供に対して大声での声掛けや怒鳴りつけについて。・・・丁寧に接している先生方を知っているだけに悲しいです。

⇒そのような状況がありましたら、すぐにお知らせください。学校では、感情に流され怒鳴るなど、大声で子どもたちに声をかけるようなことはしないように指導しています。「児童・生徒に対する不適切な言動の防止」をテーマに服務事故防止の研修を行い、学校全体で気を付けています。気になることがありましたら、お知らせください。

・学級閉鎖の案内を全学年にも知らせてほしい。その方が、家庭での対策意識が高まると思います。

⇒「学級閉鎖・学年閉鎖について」の通知は、その学級や学年に閉鎖することをお伝えすると同時に、閉鎖中の注意事項やオンライン授業についてなども掲載されています。ですから同じ通知を出すことはしません。しかし、各家庭での対策意識を高めることも大事なことから学級閉鎖・学年閉鎖の情報は全学年にお知らせできるようにしていきます。